

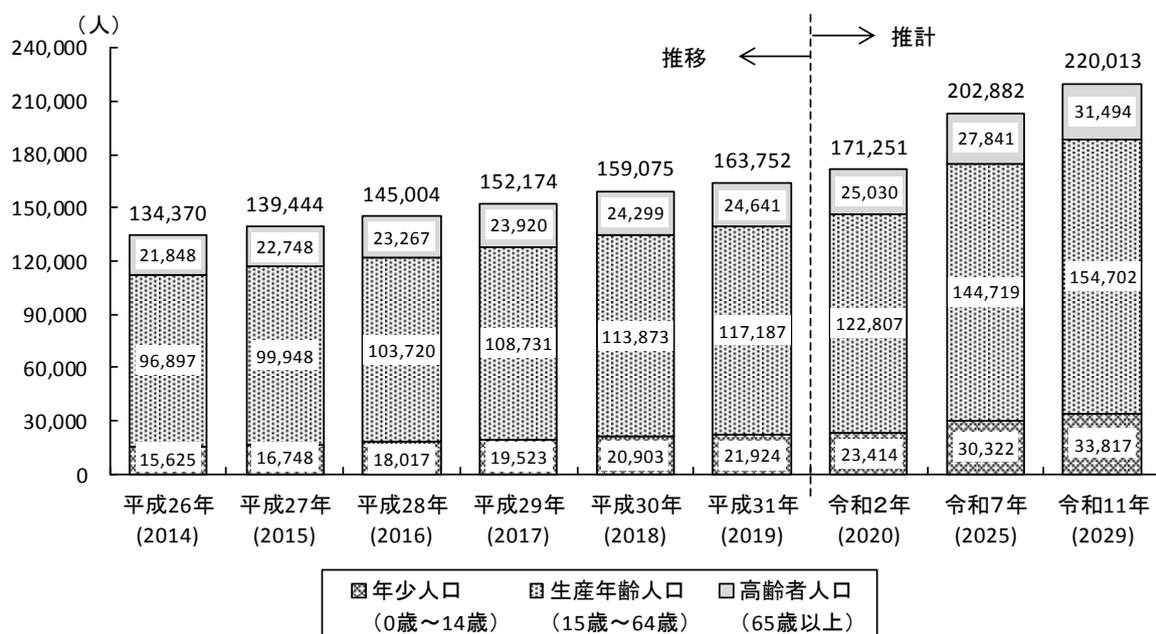
1. 人口の推移と推計

(1) 年齢3区分別人口の推移と推計

本区では、近年のマンション開発等による人口増加に加え、今後も東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会終了後の晴海地区における住宅開発等により、人口が増加傾向にあり、令和6年（2024年）度中には20万人、令和11年（2029年）度には22万人を超えると推計されます。

特に年少人口の割合が増加傾向にあり、令和11年（2029年）には全体の15.37%になると推計されています。高齢者人口については、他の年齢区分（年少人口、生産年齢人口）と比べると伸び率はゆるやかな状況であるものの、令和11年（2029年）時点で31,494人となり、平成31年（2019年）から6,853人の増加が見込まれます。

年齢3区分別人口の推移と推計（中央区）



資料：中央区「住民基本台帳」（各年4月1日現在）

※令和2年以降は区の推計値（平成31年4月1日現在の人口を基準人口として作成）

年齢3区分別人口の割合の推移と推計

	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	平成31年 (2019)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和11年 (2029)
人口総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
年少人口 (0歳~14歳)	11.63	12.01	12.43	12.83	13.14	13.39	13.67	14.95	15.37
生産年齢人口 (15歳~64歳)	72.11	71.68	71.53	71.45	71.58	71.56	71.71	71.33	70.31
高齢者人口 (65歳以上)	16.26	16.31	16.05	15.72	15.28	15.05	14.62	13.72	14.31

資料：中央区「住民基本台帳」（各年4月1日現在）

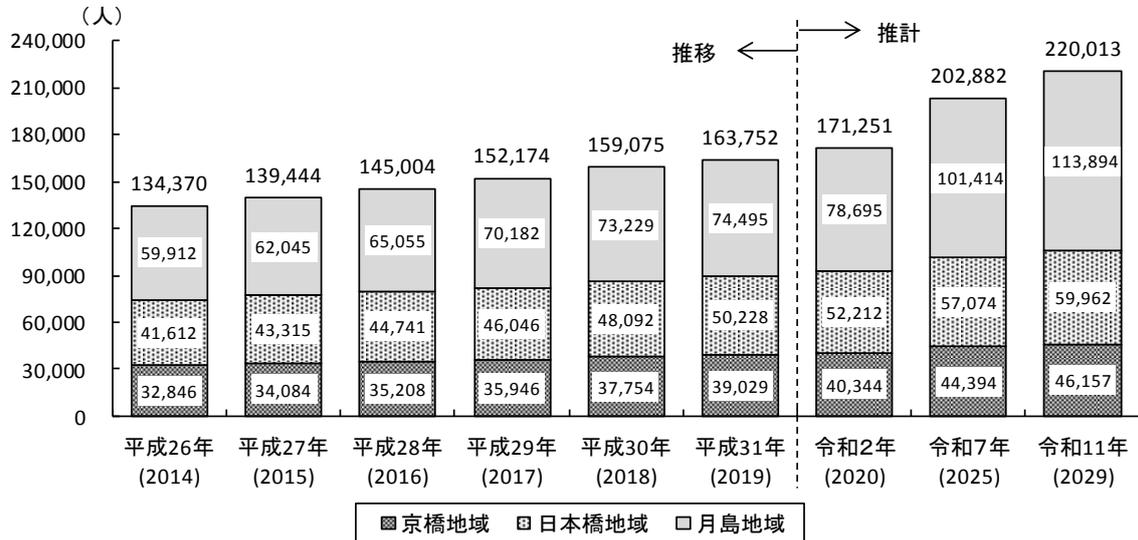
※令和2年以降は区の推計値（平成31年4月1日現在の人口を基準人口として作成）

※端数処理のため内訳の合計が100%にならない場合あり

(2)地域別人口の推移と推計

本区の地域別（京橋、日本橋、月島）の人口は、いずれの地域の人口も増加傾向にあります。推計では、いずれの地域も人口増加が見込まれますが、特に月島地域では人口増加が著しく、令和11年（2029年）度には、月島地域の占める割合が全人口の半数を越える見込まれています。

地域別人口の推移と推計（中央区）



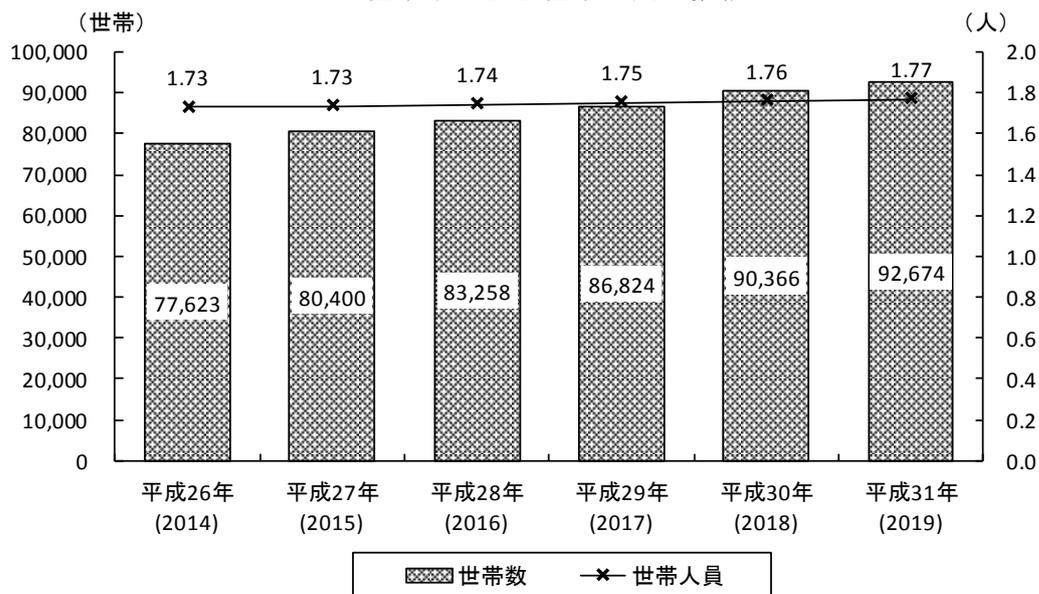
資料：中央区「住民基本台帳」（各年4月1日現在）
 ※令和2年以降は区の推計値（平成31年4月1日現在の人口を基準人口として作成）

(3)世帯数および世帯人員の推移

本区の世帯数は、増加傾向にあり、平成31年（2019年）は92,674世帯となっています。平成26年（2014年）から15,051世帯増えています。

世帯人員数も増加傾向にあり、平成31年（2019年）には1.77人となっています。

世帯数および世帯人員の推移



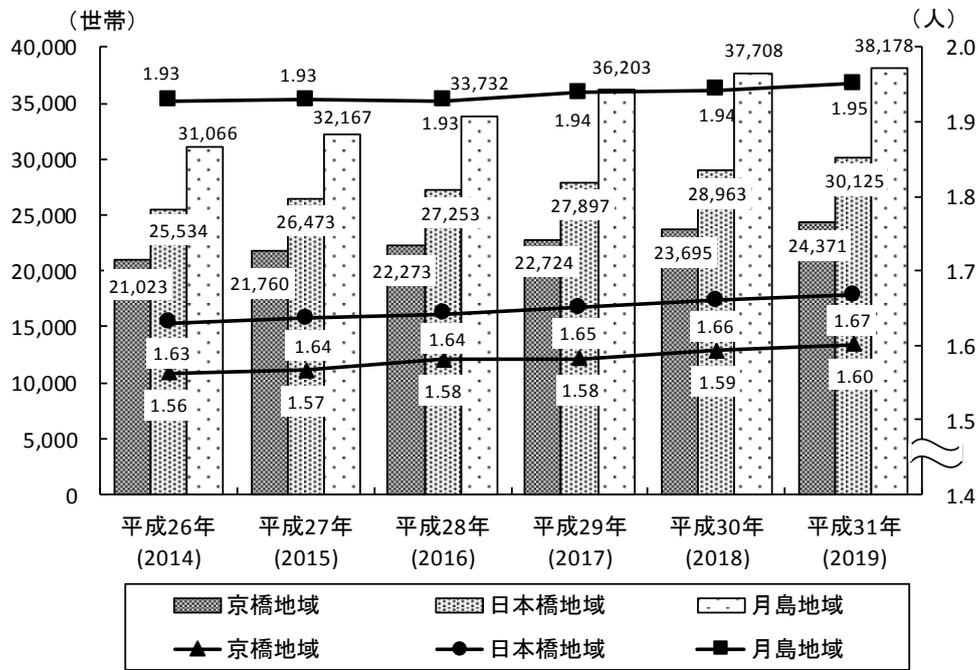
資料：中央区「住民基本台帳」（各年4月1日現在）

(4)地域別世帯数および世帯人員の推移

本区の地域別世帯数は、いずれの地域も増加しており、平成31年(2019年)の世帯数は、月島地域が38,178世帯で最も多くなっています。

地域別の世帯人員数は、月島地域は1.95人、日本橋地域は1.67人、京橋地域は1.60人となっています。

地域別世帯数および世帯人員の推移(中央区)

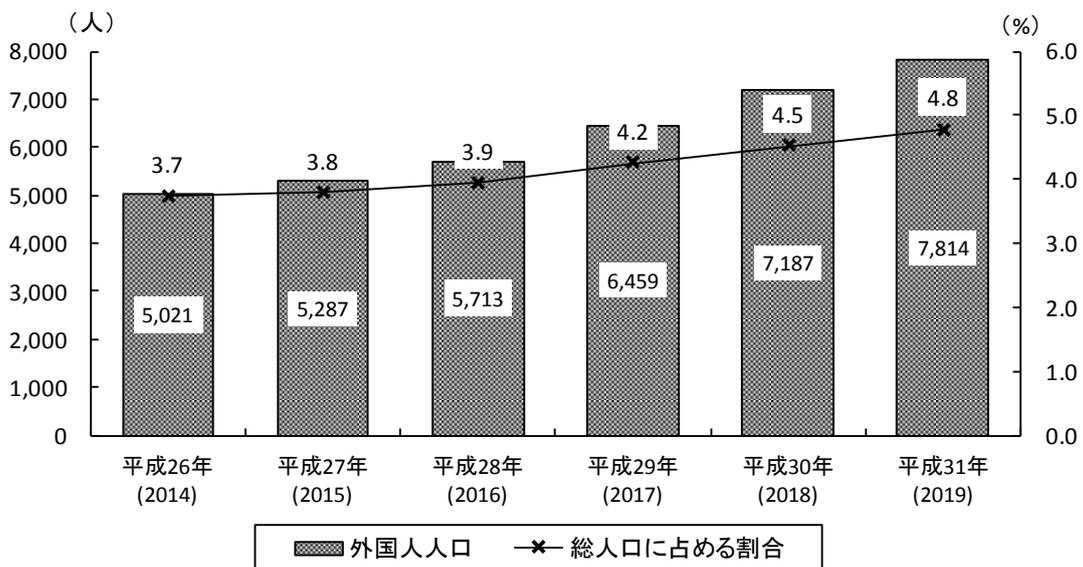


資料：中央区「住民基本台帳」(各年4月1日現在)

(5)外国人人口の推移

本区の外国人人口は近年増加傾向にあり、平成26年(2014年)と比べると、平成31年(2019年)は約1.56倍の7,814人となり、総人口の約4.8%を占めています。

外国人人口の推移(中央区)

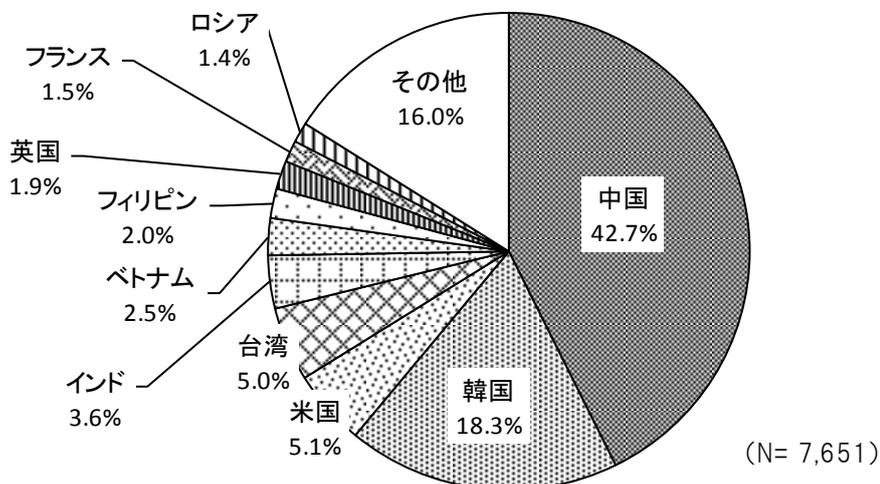


資料：中央区「住民基本台帳」(各年4月1日現在)

(6)外国人人口の国籍・地域別内訳

本区の外国人人口の国籍・地域別内訳は、「中国」が最も多く約4割を占めており、次いで「韓国」、「米国」、「台湾」となっています。

外国人人口の国籍・地域別内訳（中央区、上位10位）

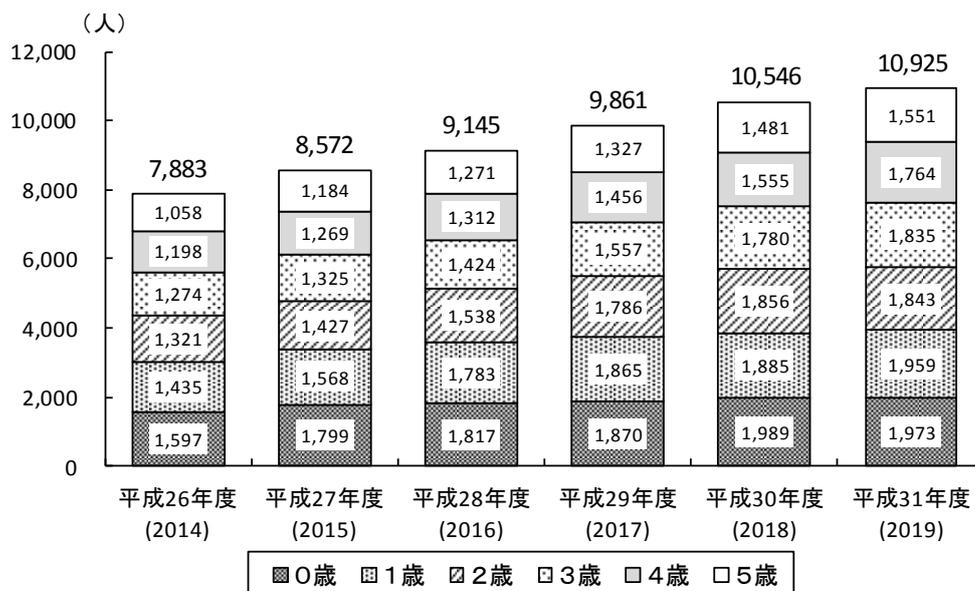


資料：東京都「外国人人口」（平成31年1月1日現在）

(7)乳幼児人口の推移（0歳から5歳まで）

本区の乳幼児人口は増加傾向にあり、平成31年（2019年）度は10,925人となっています。平成26年（2014年）度に比べると平成31年（2019年）度は約1.39倍となり、3,042人増加しています。

乳幼児人口の推移（0歳から5歳まで）

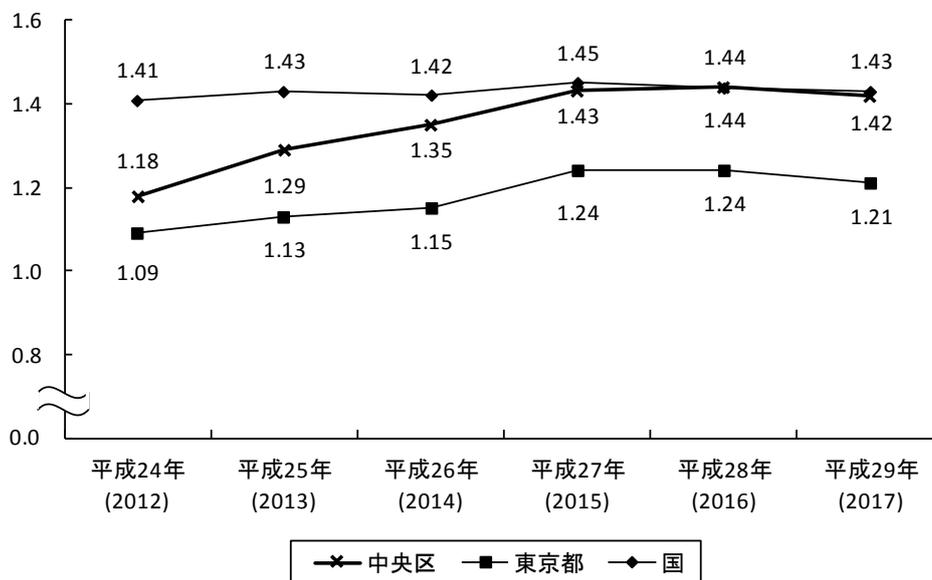


資料：中央区「住民基本台帳」（各年4月1日現在）（外国人除く。）

(8)合計特殊出生率の推移

本区の合計特殊出生率は増加傾向にあり、平成24年(2012年)から平成29年(2017年)まで東京都を上回っています。平成26年(2014年)までは、国を下回っていますが、平成27年(2015年)には、1.43と国の合計出生率に近づいています。

合計特殊出生率(中央区、東京都、国)

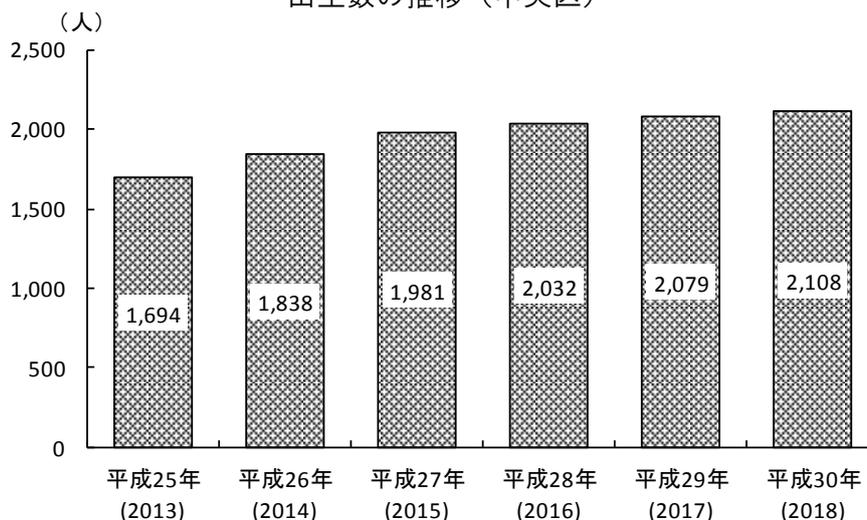


資料：東京都福祉保健局「人口動態統計」(各年)

(9)出生数の推移

本区の出生数は増加傾向にあり、平成25年(2013年)には1,600人台、平成26年(2014年)には1,800人台を超え、平成28年(2016年)には2,000人台になり、平成30年(2018年)には2,108人となっています。

出生数の推移(中央区)



資料：中央区

(10) 0歳児数見込み（今後10年間）

0歳児数見込み（今後10年間）

	H31 (2019)	R 2 (2020)	R 3 (2021)	R 4 (2022)	R 5 (2023)	R 6 (2024)	R 7 (2025)	R 8 (2026)	R 9 (2027)	R 10 (2028)	R 11 (2029)
中央区 0歳児数	2,035	2,106	2,116	2,092	2,181	2,301	2,319	2,348	2,366	2,312	2,277
京 橋 地 域	446	457	472	474	470	463	450	441	433	420	410
日本橋 地域	612	619	620	612	601	585	570	556	542	525	509
月 島 地 域	977	1,030	1,024	1,006	1,110	1,253	1,299	1,351	1,391	1,367	1,358

資料：中央区「住民基本台帳」（各年4月1日現在）

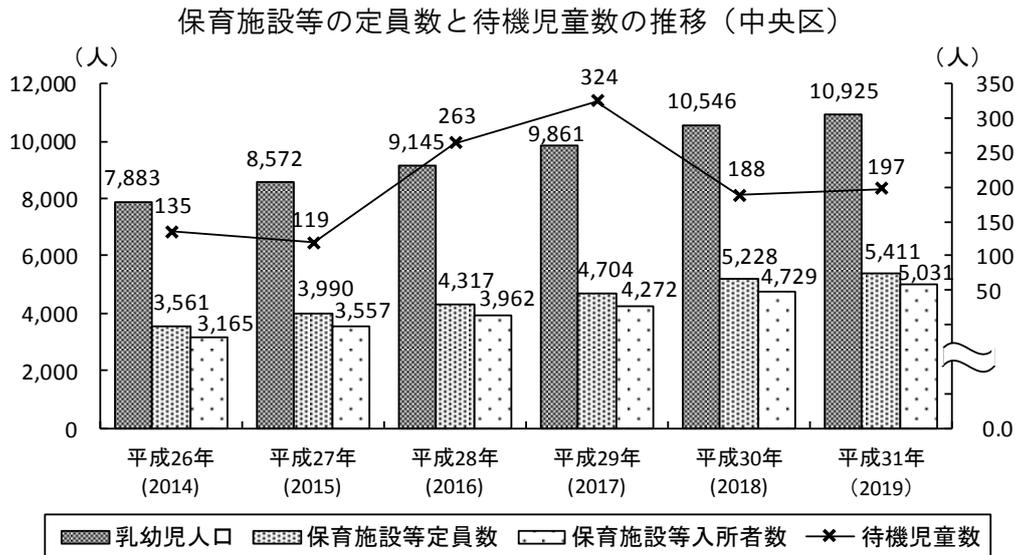
※令和2年以降は区の推計値（平成31年4月1日現在の人口を基準人口として作成）

2.計画関連分野における中央区の現況

(1)子ども・子育て支援

①保育施設等の定員数と待機児童数

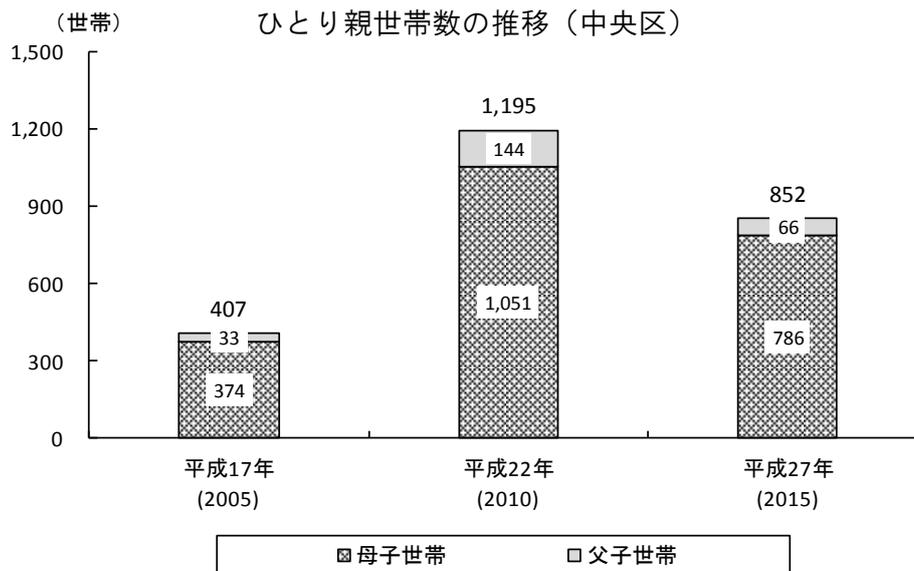
本区の保育施設等の定員数は平成31年(2019年)は5,411人で、平成26年(2014年)から1,850人増えています。入所者数は平成31年(2019年)は5,031人で、平成26年(2014年)から1,866人増えています。待機児童数は、平成31年(2019年)は、197人となっています。



資料：中央区(各年4月1日現在)

②ひとり親世帯数の推移

本区のひとり親世帯数は、母子世帯、父子世帯ともに増減がありますが、平成27年(2015年)には母子世帯は786世帯、父子世帯は66世帯となっています。



資料：総務省統計局「国勢調査」(平成17年、平成22年、平成27年)

※平成22年、平成27年は「他の世帯員がいる世帯を含む」世帯数

※母子世帯は、未婚、死別又は離別の女親と、その未婚の20歳未満の子どものみから成る一般世帯

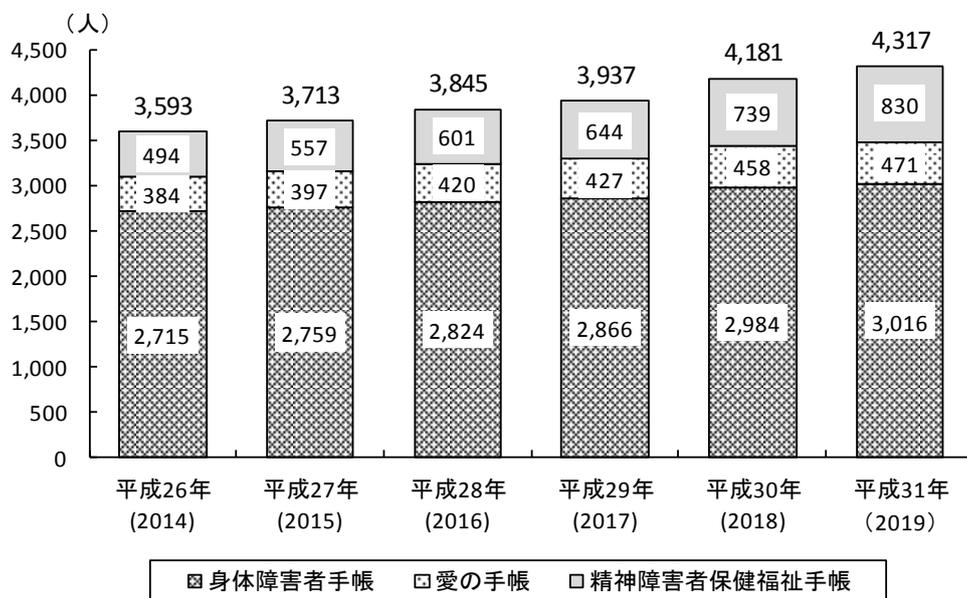
※父子世帯は、未婚、死別又は離別の女親と、その未婚の20歳未満の子どものみから成る一般世帯

(2)障害者・難病患者

①障害者手帳の所持者数の推移

本区の障害者手帳の所持者数は、いずれの手帳所持者数も増加傾向にあり、合計数は平成26年(2014年)では3,593人でしたが、平成31年(2019年)は4,317人となっています。

障害者手帳の所持者数の推移(中央区)

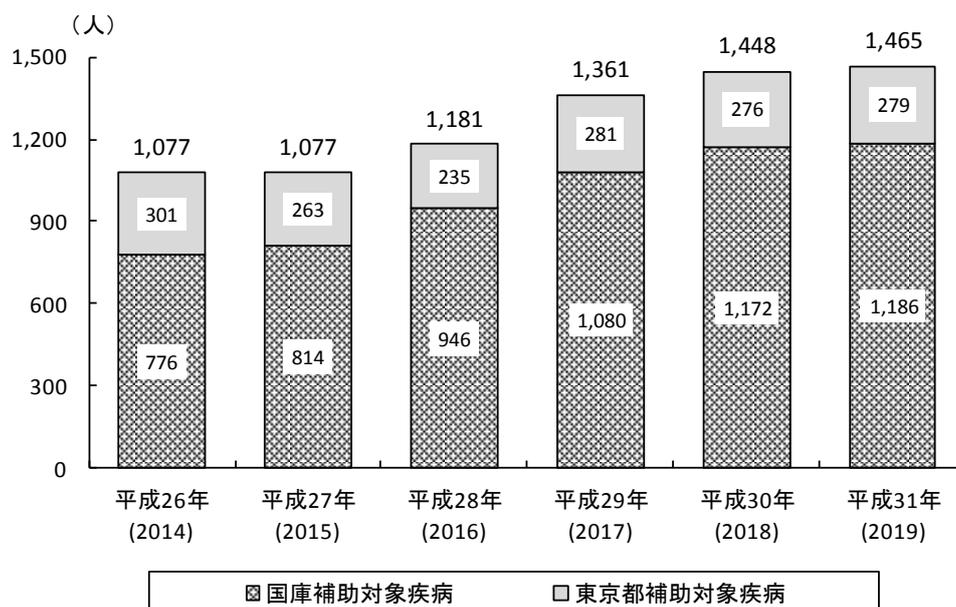


資料：中央区(各年4月1日現在)

②難病患者の状況

本区の難病患者医療費助成受給者数の推移は、増加傾向にあり、平成26年(2014年)から平成31年(2019年)にかけて388件増加しており、平成31年(2019年)は1,465件となっています。

難病患者医療費助成受給者数の推移(中央区)



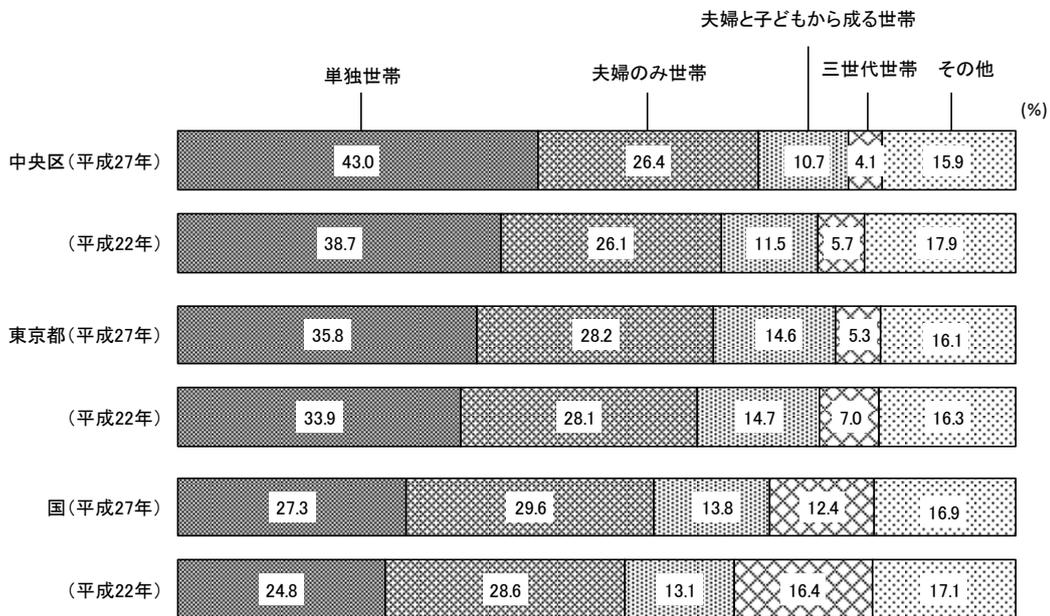
資料：中央区(各年4月1日現在)

(3) 高齢者

① 高齢者のいる世帯の世帯構成

本区は、東京都や国と比較して、高齢者のいる世帯に占める単独世帯の割合が高く、その割合は上昇しています。

高齢者のいる世帯の世帯構成（中央区、東京都、国）

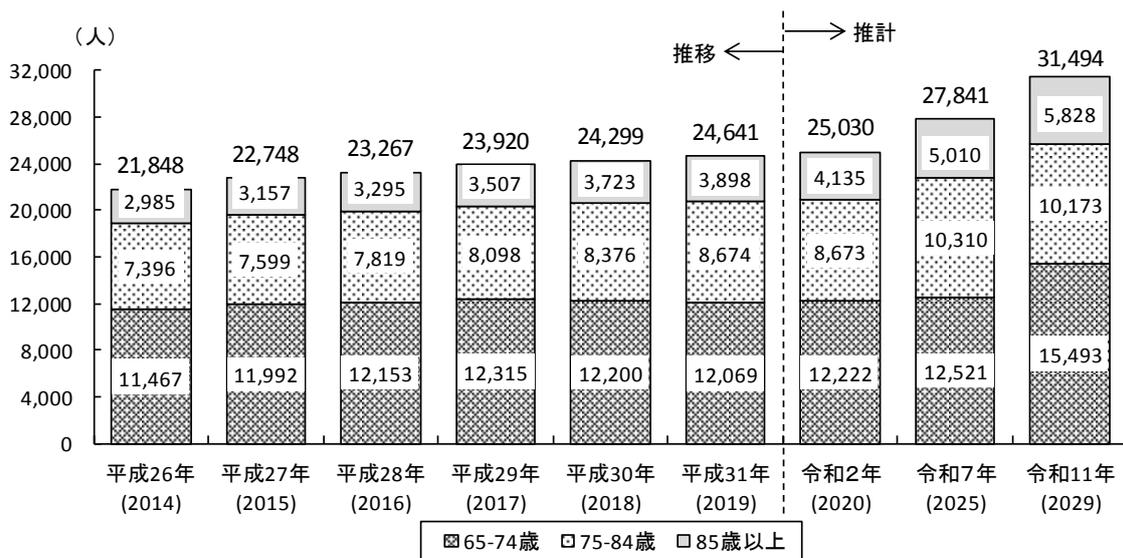


資料：総務省統計局「国勢調査」（平成22年、平成27年）

② 年齢区分別高齢者人口の推移と推計

本区の、高齢者の総数は平成31年（2019年）から令和11年（2029年）までに、6,853人増え、約1.28倍に増加する見込みで、75歳以上の後期高齢者は3,429人増加すると推計されます。

年齢区分別高齢者人口の推移と推計（中央区）

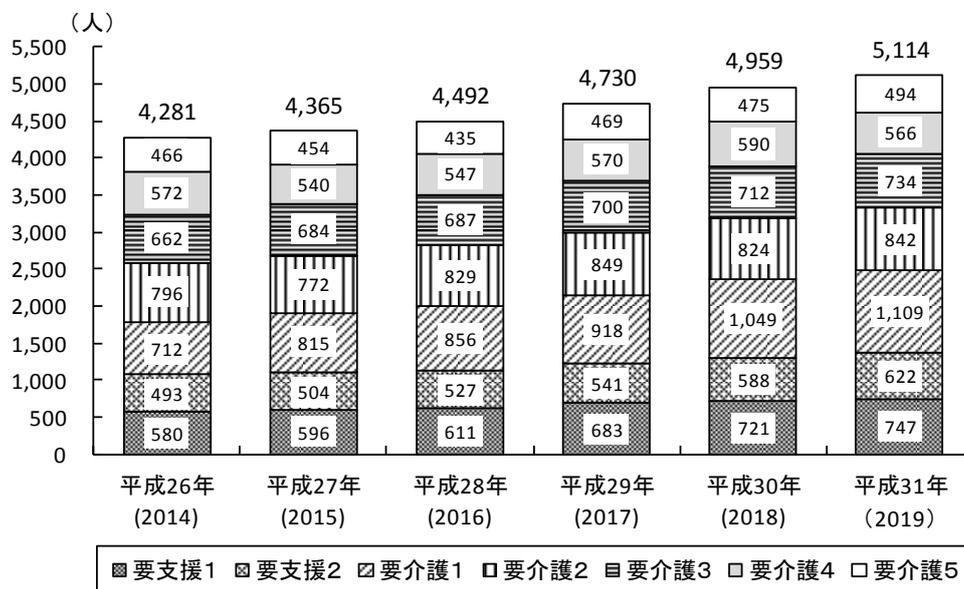


資料：中央区「住民基本台帳」（各4月1日現在）
 ※令和2年以降は区の推計値（平成31年4月1日現在の人口を基準人口として作成）

③ 要支援・要介護認定者数の推移

本区の要支援・要介護認定者の総数は、平成26年（2014年）以降一貫して増加しています。また、平成31年（2019年）の要支援・要介護認定者数を平成26年（2014年）と比べると、要介護4を除く全ての要支援・要介護度で増加しています。特に、要介護1は約1.56倍に増加しています。

要支援・要介護度別認定者数の推移（中央区）

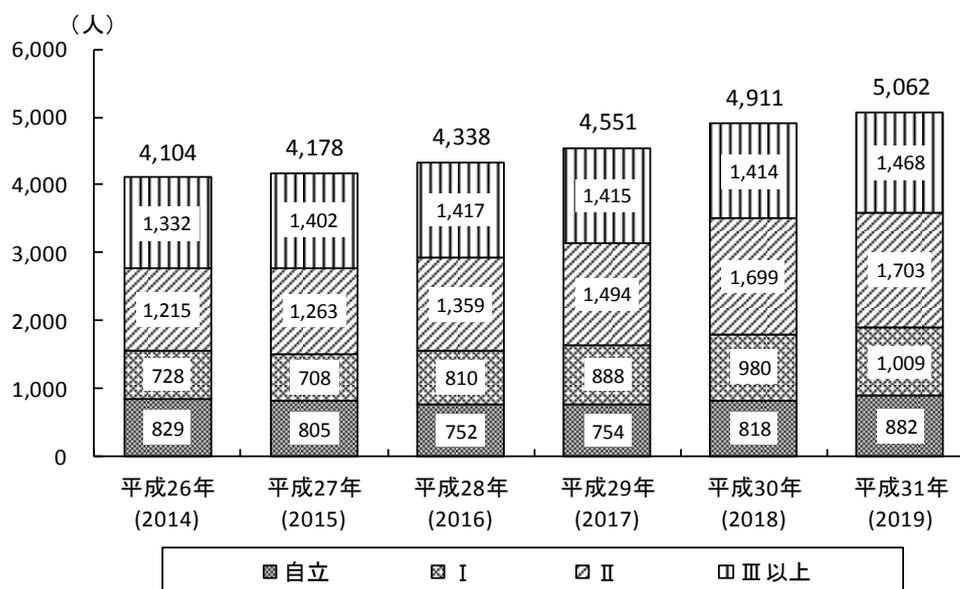


資料：中央区「介護保険事業状況報告」（各年3月31日現在）
 ※要支援・要介護認定者数は、第2号被保険者も含む

④ 日常生活自立度別の認知症高齢者数の推移

要支援・要介護認定者のうち、日常生活自立度別に認知症高齢者数の推移をみると、生活に支障のある症状等がみられるⅡ以上の認知症高齢者数は、平成26年（2014年）から平成31年（2019年）にかけて624人増加し、平成31年（2019年）は3,171人となっています。

日常生活自立度別の認知症高齢者数の推移（中央区）



資料：中央区（各年3月31日現在）
 ※転入者で自立度が把握できない者を除いて集計

認知症高齢者の日常生活自立度

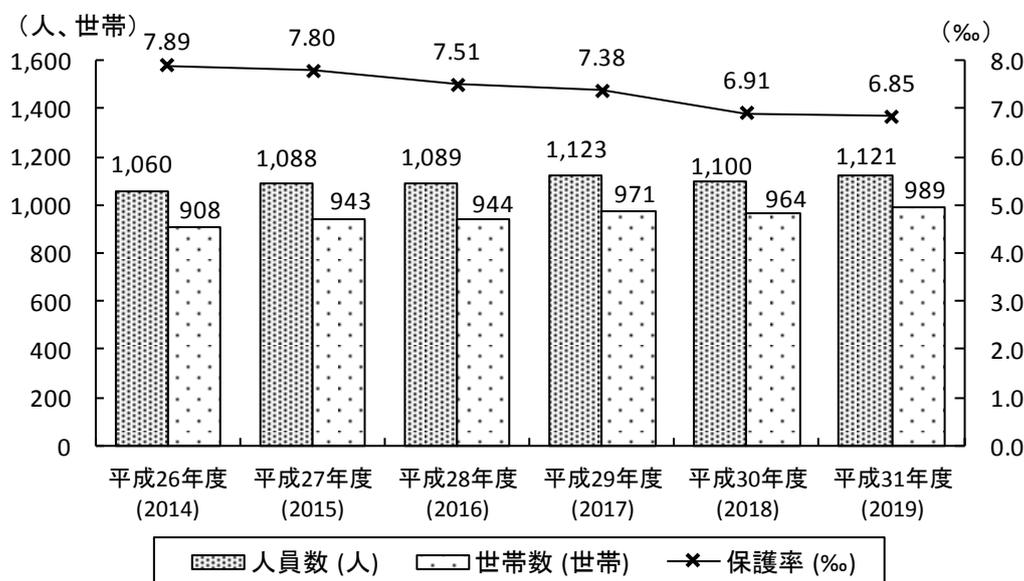
I	認知症を有するが、家庭内・社会で日常生活は自立
II	生活に支障ある症状等があるが、他者の注意あれば自立 a: 家庭外で、上記の状態がみられる b: 家庭内でも、上記の状態がみられる
III	日常生活に支障ある症状等があり、介護が必要 a: 日中を中心として、上記の状態がみられる b: 夜間を中心として、上記の状態がみられる
IV	日常生活に支障ある症状等が頻繁にあり、常時の介護要
M	著しい精神症状・周辺症状がみられ、専門医が必要

(4)生活保護・生活困窮等

①生活保護世帯・人員数と保護率

本区的生活保護世帯数及び人員数は、近年横ばいで推移しています。本区の人口が増加傾向であるため、保護率は低下傾向であり、平成31年(2019年)度は6.85%となっています。

生活保護世帯・人員数と保護率の推移（中央区）



資料：中央区（各年度4月1日現在）

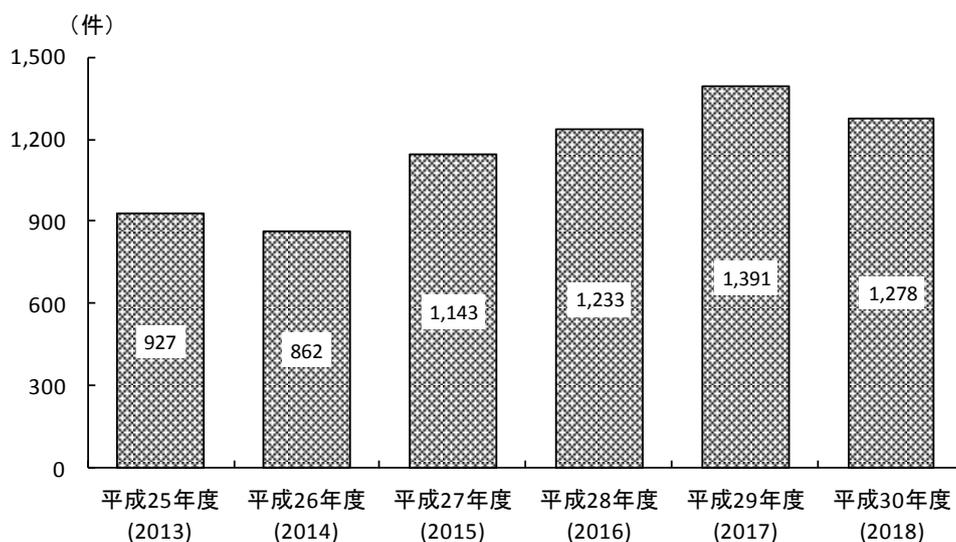
※ 保護率とは、人口に占める生活保護受給者数の割合

※ %（パーミル）は千分率で1,000分の1を1とする単位

②生活困窮に関する面接相談件数

本区的生活困窮に関する面接相談件数の推移は、平成26年（2014年）度から平成29年（2017年）度にかけて529件増加しましたが、平成30年（2018年）度は1,278件で微減となりました。

生活困窮に関する面接相談件数の推移（中央区）



資料：中央区

※平成27年度以降は生活困窮者自立支援事業に関する相談を含む

(5)地域コミュニティ・地域活動団体等

①地域別町会・自治会数

本区の地域別町会・自治会数は、京橋地域で63、日本橋地域で68、月島地域で45となっており、合計で176となっています。

地域別町会・自治会数（中央区）

地域	京橋地域	日本橋地域	月島地域	合計
団体数	63	68	45	176

資料：中央区（平成31年4月1日現在）

②防災区民組織の状況

防災区民組織は、平成26年(2014年)1月には152組織で、組織率は91.57%でしたが、平成31年(2019年)1月には154組織で、組織率は92.22%となっています。また、世帯数は、平成26年(2014年)1月には76,455世帯で、組織率は98.95%でしたが、平成31年(2019年)1月には89,693世帯で、組織率は97.65%となっています。

防災区民組織の状況（中央区）

地域	組織		未組織		組織率	
	組織数	世帯数	組織数	世帯数	組織数	世帯数
京橋地域	53	23,644	3	422	94.64%	98.25%
日本橋地域	57	29,518	7	270	89.06%	99.09%
月島地域	44	36,531	3	1,467	93.62%	96.14%
合計	154組織	89,693世帯	13組織	2,159世帯	92.22%	97.65%

資料：中央区（平成31年1月1日現在）
※外国人を含んだ世帯数で算定

③活動分野別にみたNPO法人数

内閣府の「NPOポータルサイト」によると、中央区内のNPO法人の団体数は平成30年(2018年)8月末で699法人、そのうち「保健・医療・福祉」を活動分野とする法人は292団体、「まちづくり」を活動分野とする法人は203団体となっています。

中央区内NPO法人の団体数（分野別）

中央区にあるNPO法人の団体数	=	699	法人
-----------------	---	------------	----

活動分野	法人数※	活動分野	法人数※
(1) 保健・医療・福祉	292	(12)男女共同参画社会	53
(2) 社会教育	399	(13) 子どもの健全育成	249
(3) まちづくり	203	(14)情報化社会	139
(4) 観光	24	(15)科学技術の振興	68
(5) 農山漁村・中山間地域	13	(16)経済活動の活性化	182
(6) 学術・文化・芸術・スポーツ	267	(17)職業能力・雇用機会	158
(7) 環境の保全	209	(18)消費者の保護	62
(8) 災害救援	54	(19) (1)～(18)で掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡・助言・援助	448
(9) 地域安全	69	(20) (1)～(19)で掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	3
(10) 人権・平和	87		
(11)国際協力	272		

資料：内閣府 NPO法人ポータルサイト（平成30年8月31日現在）

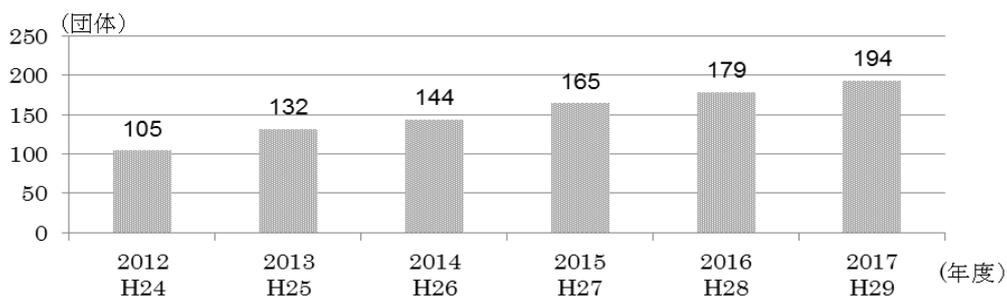
※NPO法人は複数の分野を目的として活動しているため、認証団体数は、活動分野の合計数と一致しない。

④協働ステーション登録団体・専門相談件数

協働ステーション登録団体・専門相談件数（中央区）

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用登録団体数	165	179	194
専門相談件数	221	146	231

協働ステーション中央登録団体数（中央区）



⑤ボランティア登録数

本区のボランティア登録数は、平成26年（2014年）度から平成30年（2018年）度にかけて個人の登録者は減少傾向にあります。団体の登録数はわずかに増加しています。

ボランティア登録数（中央区）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
個人	145人	124人	104人	101人	94人
団体	54団体 (1,341人)	54団体 (1,182人)	55団体 (1,137人)	56団体 (1,155人)	58団体 (1,388人)

資料：社会福祉法人 中央区社会福祉協議会「事業報告・財務報告書」（各年）
※中央区社会福祉協議会の「ボランティア活動推進事業」における登録ボランティア数

⑥中央区民生・児童委員、主任児童委員数

本区では中央区民生・児童委員の定員のうち、日本橋地域では2人、月島地域では9人の欠員が生じています。

民生・児童委員、主任児童委員数（中央区）

地 域	民生・児童委員				主任児童委員（再掲）			
	定 数	現 員		定 数	現 員			
京 橋	30 人	30 人	男	11 人	2 人	2 人	男	1 人
			女	19 人			女	1 人
日 本 橋	34 人	32 人	男	11 人	2 人	2 人	男	1 人
			女	21 人			女	1 人
月 島	51 人	42 人	男	3 人	2 人	2 人	男	1 人
			女	39 人			女	1 人
計	115 人	104 人	男	25 人	6 人	6 人	男	3 人
			女	79 人			女	3 人

資料：中央区（平成31年4月1日現在）

⑦認知症サポーターの養成

認知症サポーター養成講座開催実績（中央区）

27年度（2015）	28年度（2016）	29年度（2017）
開催回数 63回	開催回数 62回	開催回数 62回
受講者 2,436人	受講者 2,297人	受講者 2,046人
延7,460人	延9,757人	延11,803人

⑧地域見守り活動

地域見守り活動事業実績（中央区）

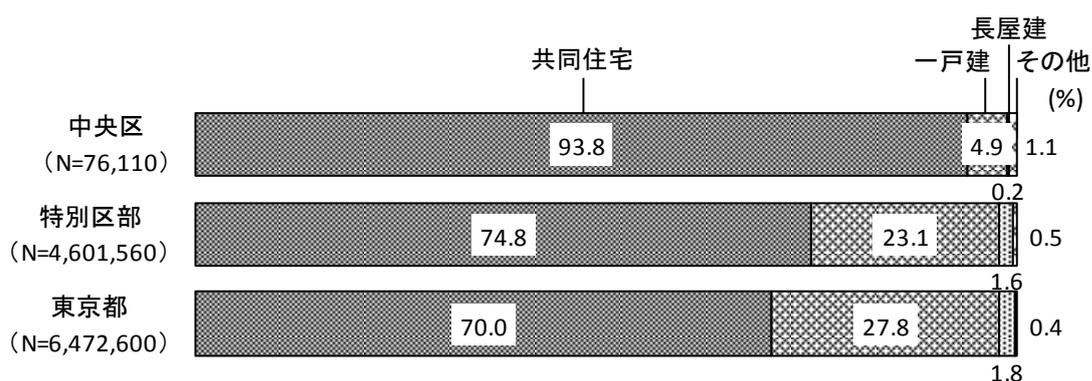
内容	27年度（2015）	28年度（2016）	29年度（2017）
地域見守り活動団体	17団体	17団体	20団体 新規3団体
	あんしん協力員 151人	あんしん協力員 159人	あんしん協力員 179人
	見守り対象者 408人	見守り対象者 435人	見守り対象者 513人
見守りサポーター 養成研修	研修実施 1回	研修実施 1回	研修実施 1回
	参加者 37人	参加者 58人	参加者 69人
高齢者の見守り活動に 関する協定	3事業者及び水道局	10事業者及び水道局	13事業者及び水道局 新規3事業者
地域懇談会	日常生活圏域ごとに1回	日常生活圏域ごとに1回	日常生活圏域ごとに1回

（6）住まい

①住宅の建て方別住宅数の割合

本区の住宅は、マンションやアパートなどの「共同住宅」が9割以上を占めています。特別区部や東京都と比べると、本区の「共同住宅」の割合は高く、「一戸建」の割合は低くなっています。

住宅の建て方別住宅数の割合（中央区、特別区部、東京都）



資料：総務省統計局「住宅・土地統計調査」（平成25年）

(7)相談支援機関

①子どもと子育て家庭総合相談

子どもと子育て家庭総合相談の新規受理件数（中央区）

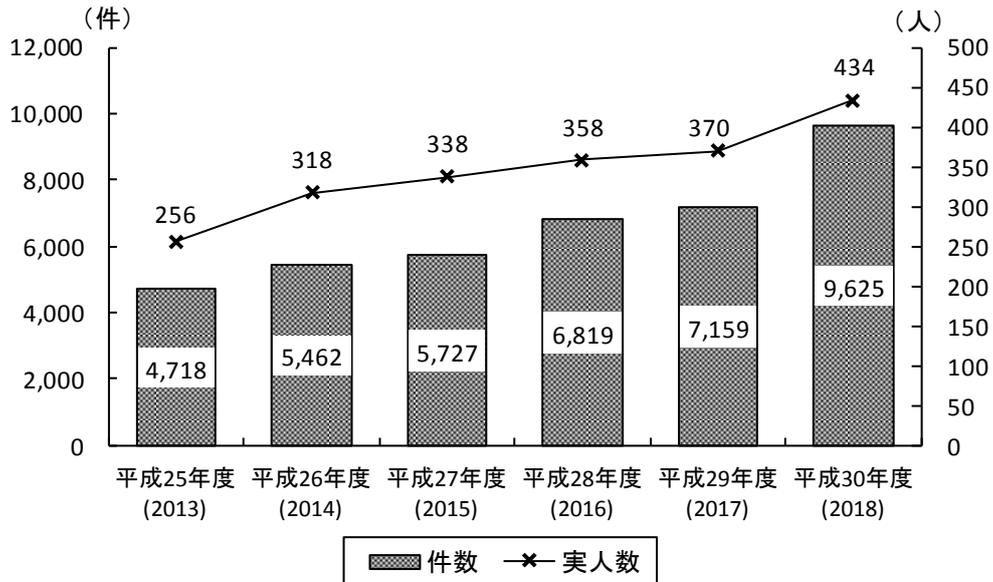
相談種別		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
養護相談	被虐待相談	95	119	119	104	176
	その他の相談	57	45	54	69	85
保健相談		0	0	0	1	0
障害相談	肢体不自由相談	0	0	0	0	0
	視聴覚障害相談	0	0	1	0	0
	言語発達障害等相談	0	0	2	1	0
	重症心身障害相談	0	0	0	0	0
	知的障害相談	0	0	0	0	0
	自閉症等相談	2	0	1	2	1
非行相談	ぐ犯行為等相談	1	0	2	9	3
育成相談	不登校相談	2	4	2	4	1
	性格行動相談	36	45	34	41	46
	育児・しつけ相談	114	97	121	82	85
	適性相談	0	0	2	0	0
その他の相談		30	28	15	54	16
合 計		337	338	353	367	413
いじめ相談（再掲）		2	2	2	6	2
児童買春等被害相談（再掲）		0	0	0	0	0

②子ども発達支援センターにおける「こどもの発達相談」件数・実人数の推移

本区のこどもの発達相談件数の推移は増加傾向にあり、平成25年（2013年）度は4,000件台でしたが、平成26年（2014年）度に5,000件台、平成28年（2016年）度に6,000件台、平成30年（2018年）度には9,000件を超え、9,625件となっています。

相談の実人数も増加傾向にあり、平成25年（2013年）度から平成30年（2018年）度にかけて178人増加し、434人となっています。

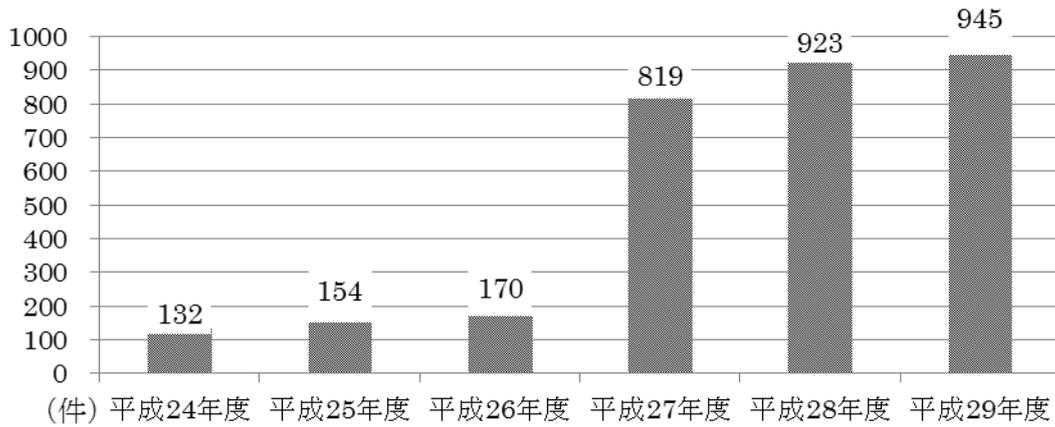
子ども発達支援センター（平成29年度までは福祉センター）における「こどもの発達相談」件数・実人数の推移（中央区）



資料：中央区（各年3月31日現在）

③福祉センターにおける保育園巡回相談

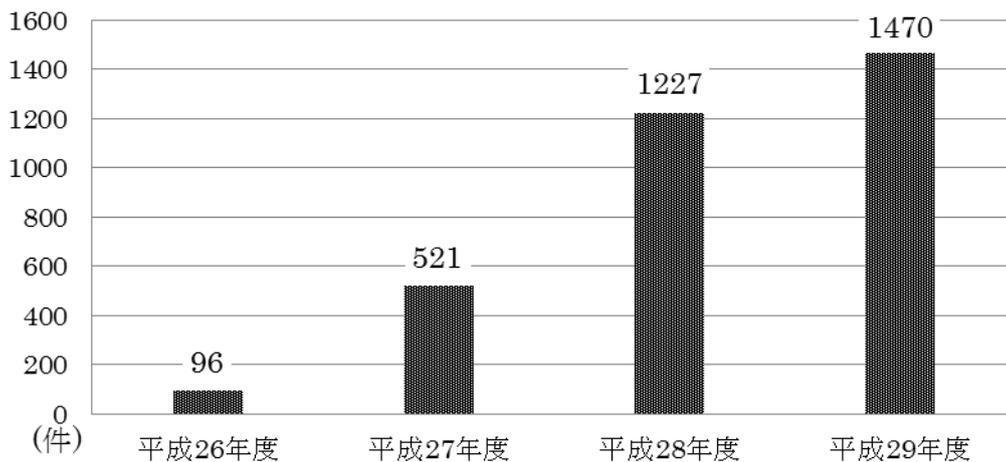
福祉センターにおける保育園巡回相談件数の推移



※平成 26 年度までは、区立認可保育所に在園する福祉センター通所児の行動観察・相談を行う。
※平成 27 年度からは、区内全保育所・こども園を訪問し、在園児の相談を受ける。

④基幹相談支援センターにおける障害者の相談

基幹相談支援センターにおける相談件数の推移（中央区）



※平成 26 年度は 10 月からの事業実施のため、6 か月分の実績

⑤地域包括支援センターにおける高齢者の総合相談実績

おとしより相談センターの地域別・内容別受付相談実績（中央区）

① 相談内容(重複あり)

(単位:件)

相談内容	予介防護	① 介護予防に関すること	平成27年度				計	平成28年度			計	平成29年度			計
			京橋	日本橋	月島	京橋		日本橋	月島	京橋		日本橋	月島		
						103	30	152	285	314	79	221	614	478	234
総合相談・支援		② 介護保険サービス	2,849	1,768	3,100	7,717	2,684	1,842	3,440	7,966	2,944	1,836	3,881	8,661	
		③ 福祉・保健サービス	2,631	673	2,249	5,553	2,457	683	2,493	5,633	2,165	734	2,735	5,634	
		④ 住宅改修に関すること	253	418	303	974	207	248	241	696	264	206	359	829	
		⑤ 福祉用具に関すること	181	99	235	515	209	153	319	681	238	322	416	976	
		⑥ 在宅療養支援に関すること(区民)	222	173	326	721	305	163	381	849	277	204	182	663	
		⑥2 在宅療養支援に関すること(関係機関)									180	125	188	493	
		⑦ 医療・疾病(入院を含む)	867	779	986	2,632	713	885	984	2,582	1,027	990	933	2,950	
		⑧ 入所に関すること	254	273	464	991	287	346	370	1,003	319	434	480	1,233	
		⑨ 認知症に関すること	410	638	425	1,473	578	657	580	1,815	711	439	604	1,754	
		⑩ 介護方法に関すること	9	98	186	293	11	62	108	181	5	116	85	206	
		⑪ その他	49	210	174	433	152	45	288	485	133	103	242	478	
権利擁護		⑫ 権利擁護に関すること	319	217	333	869	321	433	270	1,024	397	410	266	1,073	
		⑬ 虐待に関すること	21	65	40	126	38	67	36	141	79	61	103	243	
ケアマネ支援		⑭ ケアプランに関すること	10	5	23	38	42	16	33	91	25	21	36	82	
		⑮ 制度に関すること	6	3	6	15	6	1	0	7	7	3	3	13	
		⑯ 社会資源に関すること	2	2	2	6	0	6	1	7	0	6	1	7	
		⑰ その他ケアマネ業務に関すること	2	4	2	8	2	17	3	22	1	5	1	7	
その他(事業者等)			0	0	5	5	0	0	2	2	24	0	3	27	
合計			8,188	5,455	9,011	22,654	8,326	5,703	9,770	23,799	9,274	6,249	11,198	26,721	

平成28年度以降月島地域は「勝どきおとしより相談センター」分を、平成29年度の日本橋地域は「人形町おとしより相談センター」分を含む。

② 相談件数(実人数)

(単位:人)

相談手段		平成27年度				合計	平成28年度			合計	平成29年度			合計
		京橋	日本橋	月島	京橋		日本橋	月島	京橋		日本橋	月島		
相談手段	電話	4,029	2,342	2,764	9,135	4,130	2,380	2,925	9,435	4,329	2,072	3,704	10,105	
	来所	1,306	700	2,818	4,824	1,176	708	3,133	5,017	1,334	890	3,566	5,790	
	訪問	930	951	851	2,732	974	876	911	2,761	1,111	706	1,056	2,873	
	文書(FAX・メール含む)	79	77	24	180	89	76	21	186	214	37	18	269	
	コールセンター	39	11	50	100	35	11	77	123	44	8	16	68	
	合計		6,383	4,081	6,507	16,971	6,404	4,051	7,067	17,522	7,032	3,713	8,360	19,105